



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 AIAIグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6557 URL <https://ai ai-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 貞松 成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 戸田 貴夫 TEL 03-6284-1607
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,649	6.9	205	-	154	-	18	-
2023年3月期第2四半期	5,286	-	△286	-	△354	-	△836	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 18百万円 (-%) 2023年3月期第2四半期 △835百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	5.98	5.94
2023年3月期第2四半期	△305.38	-

(注) 2023年3月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,382	1,379	12.0
2023年3月期	11,742	1,340	11.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,361百万円 2023年3月期 1,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	4.4	350	333.6	700	69.3	200	-	65.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日付で「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたのでご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	3,074,381株	2023年3月期	3,054,381株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	894株	2023年3月期	894株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	3,067,773株	2023年3月期2Q	2,739,645株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されたことで、社会経済活動の正常化やインバウンド市場の回復など、前向きな兆しが見られました。しかしながら、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れリスクは予断を許さない状況であり、世界的なエネルギー高や物価高には引き続き注視する必要があります。

当社グループを取り巻く事業環境として、政府においては、「次元の異なる少子化対策」が掲げられ、また、2023年4月に「こども家庭庁」が発足し、2023年6月には少子化対策実現のための「こども未来戦略方針」案が政府から出され、国策としての少子化対策が一層強化されることが予想されます。2022年には初めて出生数が80万人を割り込むなど出生率の減少の影響、及び待機児童数も解消に向かっているものの、女性の就業率の上昇にともない保育園利用ニーズは当面底堅く推移すると見込まれます。

このような状況の中、当社グループは、東京都、千葉県、神奈川県及び大阪府で認可保育所（AIAI NURSERY）と児童発達支援、放課後等デイサービス及び保育所等訪問支援を提供する多機能型事業所（AIAI PLUS）を主な業態として運営し、このエリアでは、「保育」と「療育」と「教育」の3つの「育」を一体的に提供する「AIAI三育圏」を展開しております。

当第2四半期連結会計期間末の運営施設数につきましては、以下の通り認可保育所4施設を新規に開設し、1施設を既存施設の定員数を拡大し移転しました。

施設名	所在地	開設年月	形態
AIAI NURSERY西荻北	東京都杉並区	2023年4月	認可保育所
AIAI NURSERY富士見台	東京都練馬区	2023年4月	認可保育所
AIAI NURSERY柏たなか	千葉県柏市	2023年4月	認可保育所
AIAI NURSERY向ヶ丘遊園	神奈川県川崎市	2023年4月	認可保育所
AIAI NURSERY新百合ヶ丘(※)	神奈川県川崎市	2023年4月	認可保育所

※ AIAI NURSERY百合ヶ丘から定員数を拡大し移転

これにより、当社グループは当第2四半期連結会計期間末時点で認可保育所86施設（東京都30施設、神奈川県3施設、千葉県42施設、大阪府11施設）、多機能型事業所17施設、サービス付き高齢者向け住宅1施設、住宅型有料老人ホーム1施設、生活介護施設1施設の計106施設を営んでおります。

売上においては、新たにAIAI NURSERY 5施設を開設したほか、既存施設の園児数の増加等により増収となりました。また、前年度第2四半期以降の適正配置の推進以降採用を慎重に行なってきた一方で、AIAI NURSERYの運営改善等により営業利益は拡大しました。なお、保育士の負担軽減のために加配加算のある自治体においては採用活動を引き続き強化いたします。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,649,629千円（前年同期比6.9%増）、営業利益は205,544千円（前年同期は営業損失286,457千円）、経常利益は154,338千円（前年同期は経常損失354,317千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18,356千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失836,648千円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社の報告セグメントは単一セグメントとなりましたので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は11,382,968千円(前連結会計年度末比359,788千円減)となりました。

流動資産につきましては3,364,492千円(同2,115千円増)となりました。これは主に、現金及び預金の増加843,621千円、売掛金及び契約資産の減少192,312千円、未収入金の減少450,092千円等によるものです。

固定資産につきましては8,018,476千円(同361,904千円減)となりました。これは主に、有形固定資産の減少334,160千円等によるものです。

(負債の部)

負債は10,003,551千円(同398,257千円減)となりました。

流動負債につきましては2,284,877千円(同272,133千円増)となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加131,531千円、未払法人税等の増加51,893千円等によるものです。

固定負債につきましては7,718,673千円(同670,391千円減)となりました。これは主に、長期借入金の減少605,655千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては1,379,416千円(同38,469千円増)となりました。これは主に、資本金は資本剰余金に振り替えたため減少しているものの、新株予約権行使に伴う払込み等による資本金及び資本剰余金の増加20,064千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加18,356千円等によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は2,149,975千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,464,656千円となりました。これは主に、補助金の受取額450,462千円、減価償却費342,087千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は158,336千円となりました。これは主に、認可保育園等の新規開設に関する有形固定資産の取得による支出158,372千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は462,698千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出565,124千円等によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月11日に公表した予想数値を修正いたしました。詳細は、本日付で開示いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,306,353	2,149,975
売掛金及び契約資産	1,142,093	949,780
未収入金	467,956	17,863
その他	446,208	247,107
貸倒引当金	△235	△235
流動資産合計	3,362,376	3,364,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,369,628	5,594,076
機械及び装置（純額）	192,214	197,260
リース資産（純額）	280,937	272,363
建設仮勘定	752,820	181,869
その他（純額）	526,134	542,004
有形固定資産合計	7,121,735	6,787,575
無形固定資産		
のれん	204,884	179,102
その他	5,806	4,576
無形固定資産合計	210,690	183,679
投資その他の資産		
投資有価証券	71,149	71,149
長期貸付金	197,274	191,918
敷金及び保証金	639,492	638,970
繰延税金資産	38,207	51,027
その他	143,829	136,155
貸倒引当金	△42,000	△42,000
投資その他の資産合計	1,047,954	1,047,221
固定資産合計	8,380,380	8,018,476
資産合計	11,742,756	11,382,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	972,735	1,104,266
リース債務	17,147	17,147
未払法人税等	39,296	91,190
未払費用	478,575	454,722
賞与引当金	78,824	99,772
その他	426,164	517,778
流動負債合計	2,012,744	2,284,877
固定負債		
長期借入金	7,427,814	6,822,158
繰延税金負債	163,854	76,701
リース債務	263,789	255,215
退職給付に係る負債	78,120	83,797
資産除去債務	422,040	447,323
その他	33,446	33,477
固定負債合計	8,389,065	7,718,673
負債合計	10,401,809	10,003,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	176,064	20,032
資本剰余金	1,331,226	1,507,323
利益剰余金	△187,176	△168,820
自己株式	△288	△288
株主資本合計	1,319,825	1,358,245
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	2,714	2,828
その他の包括利益累計額合計	2,714	2,828
新株予約権	18,406	18,342
純資産合計	1,340,947	1,379,416
負債純資産合計	11,742,756	11,382,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,286,525	5,649,629
売上原価	4,901,729	4,841,540
売上総利益	384,795	808,089
販売費及び一般管理費	671,252	602,545
営業利益又は営業損失(△)	△286,457	205,544
営業外収益		
雑収入	15,754	12,298
その他	430	599
営業外収益合計	16,185	12,898
営業外費用		
支払利息	38,425	35,599
支払手数料	31,213	13,024
開園準備費	9,655	12,165
その他	4,751	3,313
営業外費用合計	84,045	64,103
経常利益又は経常損失(△)	△354,317	154,338
特別利益		
固定資産売却益	80	—
資産除去債務戻入益	2,870	891
特別利益合計	2,950	891
特別損失		
固定資産除売却損	—	245
減損損失	377,004	145,611
補助金返還損	13,400	—
貸倒引当金繰入額	42,000	—
事業整理損	43,575	—
特別損失合計	475,980	145,856
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△827,347	9,373
法人税、住民税及び事業税	19,462	91,190
法人税等調整額	△10,160	△100,172
法人税等合計	9,301	△8,982
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△836,648	18,356
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△836,648	18,356

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△836,648	18,356
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	812	113
その他の包括利益合計	812	113
四半期包括利益	△835,836	18,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△835,836	18,469

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△827,347	9,373
減価償却費	395,267	342,087
減損損失	377,004	145,611
のれん償却額	27,501	25,781
貸倒引当金の増減額(△は減少)	41,982	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,658	20,948
支払利息	38,425	35,599
固定資産除売却損益(△は益)	△80	245
売上債権の増減額(△は増加)	157,942	192,312
未収入金の増減額(△は増加)	11,401	△53
未払費用の増減額(△は減少)	14,681	△26,175
その他	198,795	216,198
小計	461,233	961,929
利息及び配当金の受取額	429	599
利息の支払額	△38,915	△32,965
法人税等の支払額	△71,799	△36,282
法人税等の還付額	3,327	120,912
補助金の受取額	495,579	450,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	849,855	1,464,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△84,988	△158,372
無形固定資産の取得による支出	△99,420	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2,767	△1,863
その他	△20,274	1,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,451	△158,336
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	20,000
新株予約権の発行による収入	1,691	—
短期借入れによる収入	—	300,000
短期借入金の返済による支出	—	△300,000
長期借入れによる収入	617,000	91,000
長期借入金の返済による支出	△453,787	△565,124
リース債務の返済による支出	△3,295	△8,573
財務活動によるキャッシュ・フロー	161,609	△462,698
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	804,012	843,621
現金及び現金同等物の期首残高	948,203	1,306,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,752,216	2,149,975

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に関する払込みを受けました。この結果、資本金10,032千円、資本準備金が10,032千円増加しました。

他方、資本政策の柔軟性及び機動性を確保しつつ、適正な税制への適用を通じて財務内容の健全性を維持することを目的に、2023年6月22日開催の第8回定時株主総会の決議に基づき、2023年6月23日付で減資の効力が発生し、資本金を166,064千円減少させ、その他資本剰余金への振り替えを行っております。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が20,032千円、資本剰余金が1,507,323千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

「当第2四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、従来「チャイルドケア事業」「ライフケア事業」「テック事業」の3事業を報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より「チャイルドケア事業」の単一セグメントに変更しております。これは、2023年5月に策定した「AIAIグループ中期経営計画」(2024年3月期~2026年3月期)を踏まえて、事業展開、経営管理体制の実態等の観点から事業セグメントについて改めて検討した結果、事業セグメントは「チャイルドケア事業」の単一セグメントが適切であると判断したことによるものであります。

この変更により、前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間のセグメント記載を省略しております。